

# 第3回日本CKD-MBD研究会 学術集会・総会 プログラム

## 第1会場 (ソラシティホール 2F)

8:50~9:30

一般口演

基礎

座長 徳島大学臨床実践栄養学講座

大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科

竹谷

豊

松井

功

### O-1 蛋白カゼインによるリン腎毒性の解除

○島田 果林<sup>1</sup>、松井 功<sup>1</sup>、松本 あゆみ<sup>1</sup>、橋本 展洋<sup>1</sup>、土井 洋平<sup>1</sup>、山口 慧<sup>1</sup>、岡 樹史<sup>1</sup>、坂口 悠介<sup>2</sup>、濱野 高行<sup>2</sup>、猪阪 善隆<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学

### O-2 骨細胞除去によるミネラル代謝への影響：骨-腎臓-腸管連関の解析

○辰巳 佐和子<sup>1</sup>、金子 一郎<sup>2</sup>、瀬川 博子<sup>2</sup>、宮本 賢一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>滋賀県立大学大学院 人間文化科学研究科 健康栄養部門 臨床栄養学研究室、

<sup>2</sup>徳島大学大学院 医歯薬学研究部 分子栄養学分野

### O-3 腎不全病態ラットの骨髄由来間葉系幹細胞の骨芽細胞への分化能に対する影響

○加藤 憲<sup>1</sup>、溝渕 正英<sup>2</sup>、上條 竜太郎<sup>3</sup>、緒方 浩顕<sup>1</sup>

<sup>1</sup>昭和大学横浜市北部病院 内科、<sup>2</sup>昭和大学医学部 腎臓内科、<sup>3</sup>昭和大学歯学部 口腔生化学講座

### O-4 組織非特異型 ALP 阻害薬は CKD-MBD モデルマウスの血管中膜石灰化を抑制し、生存率を改善する

○谷 崇<sup>1,2</sup>、藤原 めぐみ<sup>2</sup>、折茂 英生<sup>2</sup>、清水 章<sup>3</sup>、Anthony B. Pinkerton<sup>4</sup>、José Luis Millán<sup>4</sup>、鶴岡 秀一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>日本医科大学付属病院 腎臓内科、<sup>2</sup>日本医科大学大学院 代謝・栄養学、<sup>3</sup>日本医科大学大学院 解析人体病理学、

<sup>4</sup>Sanford Burnham Prebys Medical Discovery Institute

9:30~10:30

一般口演

骨・血管

座長 神戸大学 医学研究科医学部 腎臓内科学部門 藤井 秀毅

東邦大学大橋病院腎臓内科

常喜 信彦

### O-5 eGFR<sub>cys</sub> は eGFR<sub>cre</sub> に比し、閉経後骨粗鬆症患者において、骨粗鬆症骨折既往を予測する

○藏城 雅文、永田 友貴、山田 真介、今西 康雄、絵本 正憲、稲葉 雅章

大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学

### O-6 リセドロネートによる運動誘発性高Ca血症の予防；A Randomized Controlled Trial

○千田 将光<sup>1,2,3,4</sup>、濱野 高行<sup>1</sup>、伊藤 利光<sup>2</sup>、土井 洋平<sup>1,3</sup>、山口 慧<sup>1,3</sup>、窪田 慶一<sup>1,3</sup>、岡 樹史<sup>1,3</sup>、米本 佐代子<sup>1,3</sup>、坂口 悠介<sup>1</sup>、猪阪 善隆<sup>3</sup>、守山 敏樹<sup>4</sup>

<sup>1</sup>大阪大学医学部医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学、<sup>2</sup>自衛隊中央病院、

<sup>3</sup>大阪大学医学部医学系研究科 腎臓内科学、<sup>4</sup>大阪大学保健センター 身体健康制御医学

### O-7 マトリックス Gla 蛋白の一塩基多型と CKD における骨密度変化の検討

○蓮池 由起子<sup>1</sup>、深尾 亘<sup>1,2</sup>、木村 知子<sup>1</sup>、水崎 浩輔<sup>1</sup>、八尋 真名<sup>1</sup>、木田 有利<sup>1</sup>、名波 正義<sup>1</sup>、長澤 康行<sup>1</sup>、倉賀野 隆裕<sup>1</sup>、豊田 和寛<sup>2</sup>、石原 正治<sup>1</sup>

<sup>1</sup>兵庫医科大学 内科学 腎・透析科、<sup>2</sup>明和病院 腎・透析科

---

## O-8 血液透析患者における Soluble Klotho と心血管イベントとの関連について

○中島 章雄<sup>1</sup>、大城戸 一郎<sup>1</sup>、横山 啓太郎<sup>1</sup>、浦島 充佳<sup>2</sup>、横尾 隆<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科、<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学 分子疫学研究部

## O-9 血液透析患者の血清リン濃度と末梢動脈疾患 (PAD) との関連について：Q コホート研究 10 年 予後

○嶋本 聖<sup>1</sup>、山田 俊輔<sup>1</sup>、冷牟田 浩人<sup>1</sup>、荒瀬 北斗<sup>1</sup>、谷口 正智<sup>2</sup>、徳本 正憲<sup>3</sup>、鶴屋 和彦<sup>4</sup>、中野 敏昭<sup>1</sup>、北園 孝成<sup>1</sup>

<sup>1</sup>九州大学大学院 病態機能内科学、<sup>2</sup>福岡腎臓内科クリニック、<sup>3</sup>福岡歯科大学総合医学講座 内科学分野、<sup>4</sup>奈良県立医科大学 腎臓内科学

## O-10 透析導入直前の隠れ低カルシウム (Ca) 血症は、治療介入されにくく予後不良である

○山口 慧<sup>1</sup>、濱野 高行<sup>2</sup>、土井 洋平<sup>1</sup>、岡 樹史<sup>1</sup>、窪田 慶一<sup>1</sup>、千田 将光<sup>1</sup>、米本 佐代子<sup>3</sup>、坂口 悠介<sup>2</sup>、松井 功<sup>1</sup>、猪阪 善隆<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学、<sup>3</sup>県立西宮病院 腎臓内科

---

10:30~11:20

一般口演

PTH

座長 武蔵野赤十字病院

安藤 亮一

東海大学医学部附属八王子病院腎内分泌代謝内科 角田 隆俊

## O-11 維持透析施行中の二次性副甲状腺機能亢進症における cinacalcet 処方と繰り返し入院事象との関連性：MBD-5D 研究より

○浅田 真治<sup>1</sup>、吉田 和樹<sup>2</sup>、福岡 真悟<sup>3,4</sup>、野村 一暢<sup>1</sup>、和田 倫斉<sup>1</sup>、大西 良浩<sup>5</sup>、栗田 宜明<sup>6,7</sup>、深川 雅史<sup>8</sup>、福原 俊一<sup>9</sup>、秋澤 忠男<sup>10</sup>

<sup>1</sup>協和発酵キリン株式会社 メディカルアフエアーズ部、

<sup>2</sup>Departments of Epidemiology and Biostatistics, Harvard T.H. Chan School of Public Health、

<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻、<sup>4</sup>京阪神次世代グローバル研究リーダー育成コンソーシアム、

<sup>5</sup>認定 NPO 法人 健康医療評価研究機構、<sup>6</sup>福島県立医科大学 臨床研究イノベーションセンター、

<sup>7</sup>福島県立医科大学 臨床研究教育推進部、<sup>8</sup>東海大学医学部内科学系 腎・代謝内科学、

<sup>9</sup>京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野、<sup>10</sup>昭和大学医学部内科学講座 腎臓内科学部門

## O-12 腎機能の低下による wPTH/iPTH 比の変化についての検討

○岡本 光平、藤井 秀毅、後藤 俊介、河野 圭志、渡邊 健太郎、西 慎一

神戸大学医学部附属病院 腎臓内科 腎・血液浄化センター

## O-13 CKD 患者における PTH と胸腺萎縮の関係

○飯尾 健一郎<sup>1</sup>、加葉田 大志朗<sup>2</sup>、飯尾 麗<sup>3</sup>、星田 義彦<sup>4</sup>、佐伯 行彦<sup>5</sup>、新谷 歩<sup>2</sup>、濱野 高行<sup>6</sup>、猪阪 義隆<sup>7</sup>、安東 豊<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪南医療センター腎臓内科、<sup>2</sup>大阪市立大学大学院医学系研究科医療統計学、

<sup>3</sup>大阪急性期総合医療センター腎臓高血圧内科、<sup>4</sup>大阪南医療センター臨床検査科、

<sup>5</sup>大阪南医療センター臨床研究部、<sup>6</sup>大阪大学大学院医学系研究科腎疾患臓器連関制御学、

<sup>7</sup>大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科

## O-14 副甲状腺摘出術とシナカルセト塩酸塩が生命予後に及ぼす影響の比較

○駒場 大峰<sup>1</sup>、濱野 高行<sup>2</sup>、藤井 直彦<sup>3</sup>、和田 篤志<sup>4</sup>、政金 生人<sup>5</sup>、新田 孝作<sup>6</sup>、深川 雅史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学医学部 腎内分泌代謝内科、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学、

<sup>3</sup>兵庫県立西宮病院 腎疾患総合医療センター、<sup>4</sup>北彩都病院 腎臓内科、<sup>5</sup>本町矢吹クリニック、

<sup>6</sup>東京女子医科大学 腎臓内科

---

**O-15 シナカルセト塩酸塩からエボカルセトへの一斉切替え ～147名の使用経験～**

○永野 伸郎、高橋 愛里、斎藤 たか子、安藤 哲郎、筒井 貴朗、伊藤 恭子  
(医) 社団日高会 日高病院 腎臓病治療センター

---

11:30～12:20 **ランチョンセミナー1** 第1会場 (ソラシティホール 2F)

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 教授 稲葉 雅章

---

中外製薬株式会社

**ビタミンDの生理的役割と治療薬としての意義**

演者 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科 (内分泌代謝) 教授 井上 大輔

---

11:30～12:20 **ランチョンセミナー2** 第2会場 (テラスルーム 2F)

座長 徳島大学 藤井節郎記念医科学センター 特任教授 福本 誠二

---

鳥居薬品株式会社

**FGF23は善か悪か？**

※本セミナーはディベート形式で行います。

演者 大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学 寄附講座准教授 濱野 高行  
和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座 教授 重松 隆

---

**ポスター会場 (レセプションホール 2F)**

---

12:40～13:30 **一般ポスター** **基礎研究**

座長 鳥根大学医学部臨床検査医学講座 矢野 彰三

**P-1 リトコール酸は高リン血症の新たな治療ターゲットである**

○橋本 展洋<sup>1</sup>、松井 功<sup>1</sup>、石塚 敏<sup>2</sup>、島田 果林<sup>1</sup>、松本 あゆみ<sup>1</sup>、坂口 悠介<sup>3</sup>、井上 和則<sup>1</sup>、濱野 高行<sup>3</sup>、猪阪 善隆<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学、<sup>2</sup>北海道大学大学院農学研究院 基盤研究部門生物機能化学分野、<sup>3</sup>大阪大学 腎疾患臓器連関制御学

**P-2 妊娠前における食餌性リン負荷が仔のリン・ビタミンD代謝調節系に及ぼす影響**

○林 真由<sup>1</sup>、福田 詩織<sup>1</sup>、岸本 麻希<sup>1</sup>、増田 真志<sup>1</sup>、奥村 仙示<sup>1</sup>、山本 浩範<sup>2</sup>、竹谷 豊<sup>1</sup>

<sup>1</sup>徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床食管理学分野、<sup>2</sup>仁愛大学 人間生活学部 健康栄養学科

---

---

**P-3 25 水酸化ビタミン D による PTH 遺伝子発現抑制機構はメガリンを介する**

○今西 康雄<sup>1</sup>、宮岡 大知<sup>1</sup>、山形 雅代<sup>1,2</sup>、小林 郁江<sup>1,3</sup>、林 礼行<sup>1</sup>、小原 正也<sup>1</sup>、永田 友貴<sup>1</sup>、森 克仁<sup>1</sup>、  
絵本 正憲<sup>1</sup>、稲葉 雅章<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学、<sup>2</sup>大阪大谷大学薬学部薬学科、  
<sup>3</sup>大阪市立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学

**P-4 ビタミン D が制御する小腸リン吸収機序の解明**

○金子 一郎<sup>1</sup>、瀬川 博子<sup>1</sup>、張 哲然<sup>1</sup>、加藤 茂明<sup>2</sup>、宮本 賢一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子栄養学分野、<sup>2</sup>いわき明星大学

**P-5 慢性腎臓病に伴う骨ミネラル代謝異常 (CKD-MBD) における骨一筋連関**

○吉澤 和香、中尾 真理、伊美 友紀子、矢引 紀江、新井田 裕樹、増田 真志、奥村 仙示、竹谷 豊  
徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床食管理学分野

**P-6 高回転型腎性骨症ラットモデルにおけるリセドロネートの効果**

○石田 寛明<sup>1</sup>、駒場 大峰<sup>2</sup>、濱野 直人<sup>2</sup>、大和 英之<sup>2</sup>、澤田 佳一郎<sup>2</sup>、和田 健彦<sup>2</sup>、中村 道郎<sup>1</sup>、深川 雅史<sup>2</sup>

<sup>1</sup>東海大学医学部 移植外科、<sup>2</sup>東海大学医学部 腎内分泌代謝内科

---

12:40~13:30

一般ポスター

PTH

座長 東京慈恵会医科大学医学部 腎高血圧内科 大城戸 一郎

**P-7 血液透析患者におけるエテルカルセチド塩酸塩中止後の効果持続に関する検討**

○高橋 浩雄<sup>1</sup>、駒場 大峰<sup>2</sup>、高橋 裕一郎<sup>3</sup>、角田 隆俊<sup>4</sup>、深川 雅史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学医学部附属大磯病院 腎内分泌代謝内科、<sup>2</sup>東海大学医学部附属病院 腎内分泌代謝内科、  
<sup>3</sup>(医) 観世会 腎健クリニック、<sup>4</sup>東海大学医学部附属八王子病院 腎内分泌代謝内科

**P-8 当院におけるエボカルセトの使用経験**

○坂本 和也<sup>1</sup>、佐藤 光人<sup>2</sup>、飯田 潤一<sup>3</sup>、松久 忠史<sup>3</sup>、櫛田 隆久<sup>3</sup>、熊谷 文昭<sup>3</sup>

<sup>1</sup>(医) 養生館 苫小牧日翔病院 泌尿器科、<sup>2</sup>(医) 養生館 苫小牧日翔病院 臨床工学科、  
<sup>3</sup>(医) 養生館 苫小牧日翔病院 外科

**P-9 ミニブタの迷走神経に対するエボカルセトの作用検討**

○徳永 紳、川田 剛央

協和発酵キリン株式会社 研究開発本部 腎 R&D ユニット 腎研究所

**P-10 ラットアデニン腎症モデルにおける血管石灰化に対するエボカルセトの作用検討**

○酒井 まり子、徳永 紳、川田 剛央

協和発酵キリン株式会社 研究開発本部 腎 R&D ユニット 腎研究所

**P-11 エボカルセトが低 Ca 透析液使用下の透析前後における i-PTH 動態に及ぼす影響～各カルシミ  
メティクスにおける比較検討～**

○糸賀 重雄、大里 寿江、仁平 智子、伊達 敏行

医療法人腎愛会だてクリニック 看護部

**P-12 KDOQI-1 式および従来の Payne 式でのアルブミン (Alb) 補正 Ca と PTH の関係**

○桑原 隆、用稲 栄、寒川 昌平、王 麗楊、谷野 彰子、山田 佐知子

済生会茨木病院 腎臓内科

12:40~13:30

一般ポスター 臨床研究・症例

座長 埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 加藤 仁

**P-13** プロトンポンプ阻害剤は血液透析患者の腹部大動脈石灰化進行の独立因子である

○岡本 哲平<sup>1</sup>、田中 芳美<sup>1</sup>、今西 賢悟<sup>1</sup>、高島 徹<sup>1</sup>、齋藤 文匡<sup>1</sup>、鈴木 唯司<sup>2</sup>

<sup>1</sup>公益財団法人 鷹揚郷腎研究所青森病院 泌尿器科、<sup>2</sup>公益財団法人 鷹揚郷腎研究所

**P-14** 維持透析患者のデノスマブ投与時における低 Ca 血症対策と発症関連因子の検討

○大里 寿江<sup>1</sup>、伊達 敏行<sup>2</sup>

<sup>1</sup>医療法人社団腎愛会だてクリニック 栄養科、<sup>2</sup>医療法人社団腎愛会だてクリニック

**P-15** 腎移植患者において intact PTH 濃度と腎予後との関連は血清リン濃度により異なる

○土井 洋平<sup>1</sup>、濱野 高行<sup>2</sup>、山口 慧<sup>1</sup>、岡 樹史<sup>1</sup>、窪田 慶一<sup>1</sup>、千田 将光<sup>1</sup>、米本 佐代子<sup>1</sup>、坂口 悠介<sup>2</sup>、松井 功<sup>1</sup>、猪阪 善隆<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器関連制御学

**P-16** カルシフィラキシス 5 例の治療報告

○齋藤 友広、美馬 友紀、飯田 綾那、金澤 伸洋、鈴木 泰平、式田 康人、濱田 透眞、荒井 典子、和田 幸寛、溝淵 正英、柴田 孝則

昭和大学医学部 内科学講座 腎臓内科学部門

**P-17** 骨生検で骨形成亢進を捉えた SAPHO 症候群の一例

○渡邊 駿<sup>1</sup>、水野 裕基<sup>1</sup>、平松 里佳子<sup>1</sup>、山内 真之<sup>1</sup>、諏訪部 達也<sup>1</sup>、澤 直樹<sup>1</sup>、平井 利英<sup>2</sup>、森川 鉄平<sup>3</sup>、長谷川 智香<sup>4</sup>、網塚 憲生<sup>4</sup>、乳原 善文<sup>1</sup>

<sup>1</sup>虎の門病院分院 腎センター、<sup>2</sup>東京大学医学部附属病院 整形外科、<sup>3</sup>東京大学医学部附属病院 病理部、

<sup>4</sup>北海道大学大学院歯学研究院 硬組織発生生物学分野

第 1 会場（ソラシティホール 2F）

13:30~14:30

ディベートセッション 次のガイドラインに必要な臨床研究を模索する

座長 名古屋第二赤十字病院 総合内科 佐藤 哲彦

**DB-1** 治療介入の帰結としての持続性低 PTH 血症を許容すべきかどうか：患者背景を考慮して個別に決断すべきという立場から

○山田 俊輔、中野 敏昭

九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科

**DB-2** 次のガイドラインに必要な臨床研究を模索する

○井口 昭

長岡赤十字病院 腎臓内科

---

14:30~16:00

**シンポジウム** 二次性副甲状腺機能亢進症の再認識

司会 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 今西 康雄  
福岡歯科大学総合医学講座内科学分野 徳本 正憲  
Overview 福岡歯科大学総合医学講座内科学分野 徳本 正憲

**SY-1** CKD-MBD 管理：リン吸着薬の選択

○緒方 浩顕<sup>1</sup>、溝渕 正英<sup>2</sup>、小岩 文彦<sup>3</sup>

<sup>1</sup>昭和大学横浜市北部病院 内科、<sup>2</sup>昭和大学医学部 内科学講座腎臓内科学部門、<sup>3</sup>昭和大学藤が丘病院 腎臓内科

**SY-2** 二次性副甲状腺機能亢進症治療における VDRA の役割

○稲熊 大城、古志 衣里、湯澤 由紀夫

藤田医科大学医学部 腎臓内科

**SY-3** CKD-MBD 治療を変えた calcimimetics

○谷口 正智

福岡腎臓内科クリニック

**SY-4** Calcimimetics era における PTx の再認識

○中村 道郎

東海大学医学部 移植外科

---

16:10~16:30

**トピックセッション**

座長 東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 深川 雅史

**TP-1** カルシミメティクス治療の新しい潮流

○濱野 高行

大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学

---

---

16:40~17:30

**共催シンポジウム** リン酸の輸送と代謝調節機構

座長 徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子栄養学分野 宮本 賢一  
昭和大学医学部内科学講座 腎臓内科学部門 溝渕 正英

協和発酵キリン株式会社

## リンバランスに関わるトランスポーターの理解

演者 徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子栄養学分野 瀬川 博子

## Ⅲ型ナトリウム依存性リン酸トランスポーターと骨血管障害

演者 九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科 山田 俊輔

## リン代謝における PTH, FGF23, VD の役割

演者 東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 駒場 大峰

---

17:30~18:00

**海外招請講演**

座長 昭和大学医学部内科学講座 腎臓内科学部門 秋澤 忠男

キッセイ薬品工業株式会社

## Distinctive Properties of Phosphate Binders

○ Dr. Marc Vervloet

Department of Nephrology VUmc University Medical Center, Amsterdam, The Netherlands

---

18:00~18:50

**共催シンポジウム**

座長 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 教授 慈恵医大晴海トリトンクリニック 診療副部長 横山 啓太郎

---

バイエル薬品株式会社

## 新規 CPP 測定系の開発

演者 自治医科大学 分子病態治療研究センター 抗加齢医学研究部 三浦 裕

## 保存期 CKD 患者の冠動脈石灰化に対する 酸化マグネシウム / 球形吸着炭の影響

演者 大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患臓器連関制御学寄附講座 寄附講座助教 坂口 悠介

## 副甲状腺受容体の異常からみた CKD-MBD の病態

演者 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 准教授 今西 康雄

---

